



全日本自治団体労働組合  
北海道本部  
〒060-0806 札幌市北区  
北6西7 北海道自治労会館  
電話 011-747-3211  
FAX 011-700-2053  
編集・発行 渡部 裕幸

安倍首相は大義のない衆議院解散・総選挙を表明した。消費税率10%引き上げ時期を先送りすることを表明し、国民に信を問う構えだ。選挙で勝つて自らの政権運営に国民のお墨付けをもらうのが狙いだ。党利・党略が見ええええええ。

朝風

安倍政権は2年間「集団的自衛権行使容認」「原発再稼働」などに反対する国民の意思を無視してきた。野党の共倒れを狙い、自分に不利な要素をなくし、長期政権を狙う総選挙だ。安倍政権打倒にむけて全力で取り組みを強化しよう！

賃金競争 確定闘争

「総合的見直し」は継続協議へ

多くの単組で「2014給与改定年内支給」

11月21日は「2014賃金確定闘争および現業統一闘争の最大のヤマ場」に位置づけられている。11月12日に給与法改正関連8法案が参議院で可決成立したため、法律の公布日が11月19日と見込まれる。自治労は「第2次全国統一行動日」、道本部は「全道統一行動日」として、賃金・労働条件の改善にむけて、すべての単組で取り組みを進めている。

11月中旬以降、消費増税をめぐって、衆議院の解散が予想されるなかでのたたかいとなった。「2014給与改定」は「人事院勧告に準じて年内の差額支給」という内容でほぼすべての単組が確約を勝ち取っている。特徴的なのは臨時・非常勤等職員の賃金・処遇改善で、例年以上に多くの単組が前進回答を引き出している。

しかし、「給与制度の総合的見直し」は、2014賃金確定期に妥結せざるを得ない単組が多数出てきている。これは「人事院勧告の内容というパッケージ」での当局提案もあり、「給与改定課題」

と「総合的見直し課題」を切り分けて議論ができていないという事情だ。52単組で年内見送り

総合的に厳しい状況だが、「給与改定」の総合的見直しは、11月18日現在で「21単組が導入妥結」、58単組で賃金確定交渉」と年内決着を見送っている。

地公三者もねばり強い交渉の結果、「給与改定実施」を勝ち取り、「総合的見直しは継続協議」に持ち込んでいる。

ち込んでいっている。「昇給号俸1号俸抑制」に関しては、「92単組が昇給抑制なしで妥結もしくは提案を受けている」という状況だ。また、「総合的見直し後の現給保障措置」は、「妥結単組の多くが国どおりの3年間」となった。一部の単組では「期間の延長にむけて継続協議」「給与構造改革の現給保障は廃止となつたが、減額しながら3年以上確保する」という成果を勝ち取っている。さらに、「独自削減の廃止や

一時金の役職加算の復活」など交渉が展開されている。

現時点(11月18日)では、ほぼ半分程度の単組動向だが、引き続き、諸要求実現にむけて交渉継続を求め必要がある。仮に「総合的見直し」

が導入された場合でも、平均2%の引き下げをどう回復させるかが争点となる。ラス指数の現状や国公より遅れている昇給実態などを各単組で分析して、2015当初予算編成期や春闘期にむけて、新たな要求課題に整理し直して当局に求めていく必要がある。

連合北海道 年次大会

会長代行に山上委員長

働くものの視点で政治勢力再結集



統一選の勝利と、道政奪還にむけた方針を確認した=10月29日、札幌市

連合北海道は10月29日、札幌市・京王プラザホテルで第27回年次大会を開き、向こう一年間の方針を確認した。



会長代行就任のあいさつをする山上委員長



秋元克広・候補予定者

つくる」と強調

第2に、春季生活闘争について「ティーン・ワーク、ワーク・ライフ・バランス社会の実現にむけて、昨年以上に私た

工藤会長は、3つの課題に触れあいさつした。第1に、労働者保護ルール改悪阻止の取り組みについて「当面重要課題として位置づけ、総力をあげて運動を展開する」と述べた。

ちの社会的責任が問われる2015春季生活闘争になる」と強調した。第3に、第18回統一選の取り組みと政治活動の強化について「来春の統一選は道政奪還に加え、来る国政選挙につながる試金石と位置づけたか

した。秋元克広・札幌市長候補予定者は来賓として出席し、上田市政が行ってきた「働く人、人にやさしいまちづくり」のため「頑張る」と決意を述べた。道本部は、山本企画総務部長が、労働者派遣法反対の取り組み、統一自治体選について発言した。自治労からは、新たに

の視点に立った政治勢力の再構築にむけ「社会的ウネリ」をつくる」と強調された。秋元克広(全道庁労働)が執行委員に就任。引続き、事務局長に村上良平さん(全道庁労働)、執行委員として組織労働局長に永田重人さん(全道庁労働)が選任された。

西川まさひとさんV3!



勝利の『V』を書き込む西川まさひとさん

旭川市長選は11月9日に投票・開票され、西川まさひとさんが7万9355票を獲得し、無所属新人で前道議の東国幹氏(自民、新党大地推薦、公明支持)を1万3417票差で破り、見事3選を果たした。

《選挙結果》【西川まさひと】79,355票×当選【東国幹】65,000票 ◆投票率 50・43%

お知らせ

新年号「おいしいものプレゼント」は10周年! 特別賞品をご用意します!

2005年からはじまった、新年号恒例企画「おいしいものプレゼント」は、来年で10周年を迎えます。この間、多くの組合員の方々にご協力いただきました。そこで、感謝の意を込め来年のプレゼントでは、「おいしいものプレゼント10周年特別賞品」をご用意します。お楽しみに!



(詳しくは2015年新年号でお知らせします)

JICHIRO スケジュール

11月

- 23日(日) 11.23幌延デー全道集会(幌延町)
- 25日(火) 第6回執行委員会(札幌市)
- 28日(金) 2014自治講座(札幌市)

12月

- 5日(金) STOPTHE格差社会! 全道キャンペーン第3弾~「全国統一行動12.5全道総決起集会」(札幌市)

道本部ホームページ

自治労北海道 ユーザー名: minnade  
組合員専用ページは パスワード: danketsu2013

# 「エコ風船」で放射能拡散を検証

11月15日、青森県大間町で「やめるべ大間原発! さようなら原発青森」が参加

## やめるべ大間原発! さようなら原発合同集会



「エコ風船」を飛ばし放射能拡散を検証した=11月15日、大間町

した。

道平和運動フォーラム・藤盛代表は「福島県浪江町は、3・11以来時間が止まったままになっている。まさに福島原発事故がもたらした結果だ。国民世論を喚起して大間原発建設を阻止しなければならぬ。さらに北海道は、泊原発の再稼働阻止にむけて最大限の力を結集しよう」と強く



函館市にカンパ金を提出する右兼村・公共サービス政策部長

訴えた。集会では、2011年に岩内町で行った「エコ風船」に参加者全員で飛ばし、放射性物質拡散の検証を行った。また、道本部は集会前日の14日に、函館市による大間原発建設差止め訴訟への連帯カンパ金313,596円を市に寄

付した。対応した、函館市の川越総務部長は「ご協力に感謝する。前例のない訴訟だが、引き続きこの訴訟の意義を広めていく」と述べた。道本部は函館市・道南の取り組みに連帯しながら、原発のない北海道の実現を求める「全道100万人署名」の達成にむ

けて、引き続き取り組みを強化する。  
※「エコ風船プロジェクト」  
倉本聡さん発案で、風船を飛ばし、放射性物質拡散を検証するもの。風船にはハガキが付いていて、見つけた方の連絡を呼びかけている。

## 模範的な障害者施策の構築



28人が参加し、1年間の運動方針を確立した

道本部障害連は11月1日、札幌市・自治労会館で、「第24回総会」を開き、12単組・総支部28人が参加し、初めて民間労組から岩見沢自動車学校労働組合の仲間も参加した。総会では2014年度経過報告、2015年度活動方針及び2015年度役員・幹事会体制を全会一致で承認した。総会後、基調講演とし

て西村中央本部社会福祉局長が講演し、日本が今年1月20日に批准した「障害者権利条約」に関して今後の課題について提起があった。また、「障害者差別解消法」に関する内閣府での議論や「改正障害者雇用促進法」に関する労働政策審議会での議論などの中央情勢や、9月11日に行った総務大臣への申し入れなど、自治労の取り組みについて説明があった。

その後、北海道障がい者条例などについて意見交換がされ、条例はあるが、道は障害者施策について模範的な組織ではない。模範となるような施策を構築すべき「統一自治体選挙で知事を変えなければ、障がい者が安心して生活するための条例や制度は実現しない」といった意見が出され、課題を共有した。

## えさきさんの国会だより



100日の閉会期間を経て始まった臨時国会の会期が63日。本来ならば、閉会中の暴挙、「集団的自衛権の閣議決定」に対する議論を集中させなければならぬ国会だったはず「本物」がない安倍政権の政策です。しかし、女性参画と地方創生が突然、国会の目玉となりました。7月の暴挙から目線をそらし、加えて来年の選挙対策としての人気取りという見え見え戦略です。両法案ともまったく中身がありません。地方創生にいたっては「とにかく自治体は知恵を出して人口流出を止める。やったことには金は出す」といった地方分権とは真逆のやり方です。法案説明に来た担当者に「こんな法律いつできた?」と聞いたら、「盆過ぎに突然上から言われまして」と正直でした。アベノミクス、日銀の量的緩和、7月の暴挙等々、安倍政権の政策には何一つ「本物」がありません。(11月10日東京にて)

## 「実損額計算」で重大さ分かった



### 職場だより

【十勝地方本部発】広尾町職では10月3日に、「人事院勧告の内容について」と、それが実施された場合の「実損額計算」の学習会を開き、33人の組合員が参加しました。

学習会の前半では勧告の内容を学習し、1号俸昇給抑制は、国家公務員にとって広域異動手当や

後半では、「給与制度の総合的見直し」が実施された場合の「実損額計算」を行いました。特に若い世代で昇給抑制によ

る昇格の遅れが出るため、実損額が大きくなることを学び、参加者からは「賃金表だけを見てもピンとこなかったが、実損額計算をしてみて、事の重大さがわかった」「実損が大きすぎる。総合的見直しは実施しないでほしい」といった声が出されました。

今後も、教宣発行による情報の伝達だけではなく、参加型の学習会を開き、組合員と執行部の情

実損額計算で課題を共有した=10月3日、広尾町

## シリーズ「社会保障制度改革の行方」③

### 提供できるサービスに地域格差?

医療介護一括法の「地域包括ケアシステム」の構築とは、高齢者が住み慣れた地域で生活できるようにするために、介護、医療、生活支援、介護予防を充実させようとするシステムです。保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じてつくり上げていくことが必要です。

自治体としては、あらゆるサービスを提供したいと考えても、そのためには当然、財源が必要となり、それが保険料に跳

## 忙中余話

道本部専従のは、昨年の12月に「障」となり、2年がいの権利に関する条約が日本でも批准されました。この改めて「差別」に関して考えた時でした。つまり、平等が正しく機能するのには全員が同レベルの仲間と交流ト地点にいる場合に限り「性別や障がいの有無や学歴などが社会の参加に對し障壁となること」がある。そのため、公正さあり。それは「平等が担保されて初めて平等」の推進は「不公平」ということです。自民党・安倍政権が進める日本の未来に「公正で平等な社会」があるのか?という疑問です。頭の中で整理がついた

2014 ろうきん ウィンターキャンペーン 2014.11.4\* - 12.30\*  
【特典①】もれなくもらえる!!  
給与振込口座指定の年金振込口座指定のお子さま口座新規開設(以下対象)でプレゼント  
キャンペーン期間中に給与または年金振込口座指定の口座に1円でも入金された方に  
もれなく ろうきんオリジナル クオカード(500円分)をプレゼント!  
【特典②】抽選でもらえる!!  
1万円以上の定期預金・エース預金・スクラム50(新規投入)でチャンス!  
1万円以上の定期預金(お申し込みは、エース預金、またはスクラム50(新規投入)の口座に1円でも入金された方に  
抽選で 150名様に ろうきんオリジナル クオカード(3,000円分)をプレゼント!  
【特典③】抽選でもらえる!!  
現在、ろうきん住宅ローンをご利用中の方、アンケートに答えた方にチャンス!  
現在、ろうきん住宅ローンをご利用中の方で、アンケートに答えた方に  
抽選で 50名様に ろうきんオリジナル クオカード(1,000円分)をプレゼント!